

高岡ロータリークラブ



2025/1/30

会長／田中 哲 幹事／山口 洋祐

No.29

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 車会場監督 点鐘 田中 会長
国歌斉唱

ロータリーの目的／四つのテスト
ゲスト並びにビジター紹介

<ゲスト>

NPO法人障害者アート支援工房ココペリ代表
米田 昌功 様

会長挨拶／報告

■誕生祝

- 長柄 洋一 さん (1/31・49才)
- 炭元 嘉雄 さん (2/1・78才)
- 渡辺 英俊 さん (2/1・58才)
- 松波 広之 さん (2/5・65才)



■幹事報告

- 配布⇒出席袋⇒米山記念奨学会寄付金領収書
- 『抜萃のつづり その84』熊平雅人著
東京 RC 会員の熊平氏より拝受

ニコニコBOX 11件 21,550円

田中会長／2月6日、5年ぶりの麻雀大会、楽しみにして
てます。

才高副会長／ココペリ代表米田様、本日の卓話よろし
くお願いします。

山口幹事／先週お休みをいただきました。ありがとう
ございました。

加藤筆頭理事／米田さん、お久しぶりです。メディア等
で活動の様子を拝見しております。射水神社での展
覧も拝見しました。またいい絵が増えましたね。本
日の卓話よろしくお願いいたします。なお一層のご
活躍をお祈りしております。

山岳同好会／1月25日～26日に RC メンバーとそのご
家族を含め6名にて、高峰高原マウンテンリゾート
に行き、浅間山の外輪山である黒斑山(2,404m)に
スノーハイクとスキーに行っていました。初日
の天気は快晴。スキー場の脇を歩いて登山口から樹
林帯を抜けると一気に視界が広がり、前方に浅間山
が見えてきます。まさにチョコレートケーキのガト
ーショコラのようなのですが、さすが活火山、結構な勢
いで噴煙を上げる姿はとても力強いです。スキー組

と合流して、雪上車で高峰温泉へ向かいます。こち
らは、心づくしのサービスが行き届いた素晴らしい
お宿で、秘湯の温泉もいいお湯、料理も美味しく、
星空、野鳥の観察会などもあって存分に楽しめまし
た。ご参加いただいたメンバーと楽しく酒を酌み交
わし親睦を深めました。

山岳同好会 鞍野 誠

山本（毅）君／トランプ大統領が就任し、パリ協定、
WHO からの離脱を決め、対中強硬派のマルコ・ル
ピオを国務長官とするなど、中国との対決姿勢を固
めています。我が国は、尖閣諸島への侵犯、邦人の
拘束、プイ設置、児童殺傷事件、台湾問題など、ア
メリカと連携して、中国と厳しく対立しなければなら
ない問題が山積しています。ところが、石破首相
は、未だにトランプとの会談ができていない一方で、
岩屋外務大臣らを訪中させ、何の代償もなく、中国
人に10年間のビザを出す約束をし、習近平の国賓
来日まで図っています。

この厳しい時代に「楽しい日本」を目標とする石破
内閣には、日本製鉄の USA スチール買収を支援す
る意思も能力も全くありません。

1日も早く総辞職してほしいものです。

北野君／昨日、孫が生まれました。可愛い女の子です。
母子ともに元気です。

山岡君／2回目の仲人を引き受ける事となりました。今
度も幸せいっぱいな橋渡し、とっても楽しみです。
慎みを持って整えてきます。

炭元君／誕生日祝いありがとうございます。

渡辺君／誕生日祝いありがとうございます。

西村君／本日、野村商工振興会主催の富山ドリームズ
出張ハンドボール教室開催のため早退いたします。

<プログラム> 卓話

『 あるがままが元気をつくる！

～地域におけるアート×

フクシ×企業の可能性について～』

米田昌功様



人気タレントの着ている服が障がい者の描いたデザインだったり、とてもおしゃれな福祉作業所があったり、障がい者のアート作品が商品化されたりといった動きが全国的に広がっています。「ふくふくプラス」という東京の会

社は、障がい者アートのレンタル事業を行っています。オフィスに障がい者の絵を飾ると社員のリラックス度が上がり、作業効率が向上するという研究結果が出たんですね。社員同士の会話の中に文化的な話題が増えるという面白い現象も確認されました。これをビジネスとして成り立たせ、企業に作品を貸し出す、新しい形の経済活動が生まれています。

私自身は高岡支援学校で長く美術を教えていましたが、当時は障がいを持つ子が外で活動することすらタブー視されていました。学校には運動部はあっても文化活動をする場がなかったのです。一生続けられる趣味や表現活動こそが大事だと考え、美術部を作りました。しかし卒業すると創作を続ける環境がない。そこでNPO法人「ココペリ」を立ち上げ、社会人になっても文化活動が続けられる場を作りました。

その中で生まれた作品の中には、驚くほど独創的なものがあります。6000 ページにわたって計 3 万本の電柱を描き、電線 1 本がずっとつながっている作品があります。これが評価され、フランスの現代美術館で展示されることになりました。病院に入院しながら自分の体の違和感や痛みを絵と文章で記録し続けた作品はドイツの展覧会で紹介され、高い評価を受けました。思いがけない発想や見たことのない手法には、本人の世界感そのものが表れています。他にはない価値があると認められたのです。

障がい者アートが持つ力は、教育の現場にも現れています。小学校でココペリのアーティストと児童が一緒に絵を描く授業を行ったところ、それまで一度も作品を完成させたことのなかった児童が、初めて絵を描き上げたという事例がありました。障がい者が楽しそうに描いている姿を見て、「評価を気にせずに描いてもいいんだ」と気付いたのかもしれない。こうした体験を通じて、アートの力が教育にも良い影響を与えることが分かってきました。

高岡市は、こうした障がい者アートの普及に積極的に取り組んでいます。「アールブリュット高岡」という企画展を毎年開催し、作品を全国に送り合うプロジェクトも行っています。障がい者が描いた文字をフォント化し、企業が商品パッケージなどに活用する「とやまふぉんと」も始まりました。地元企業がフォントを採用し、売上の一部を障がい者支援に還元する仕組みになっています。

世界は「多様性」を重視する時代です。これまで美術の世界も技術や結果を競い合う傾向がありましたが、独創性や個性、誰も見たことがない表現が求められるようになり、障がい者アートが世界的に注目されるようになってきました。高岡がこの分野で先陣を切っていることは、とても意義のあることです。

私が目指しているのは、障がいの有無にかかわらず、誰もが生き生きと文化活動に参加できる社会です。そういう環境こそが本当の豊かさだと思っています。新しい価値観による新しい連携により、いろいろなジャンルの人が結びついてほしいと願っています。今、富山県庁の玄関には、こうした障がい者アートを紹介するディスプレイが設置されていますので、ぜひ見ていただきたいと思います。

<山岳同好会>1月25日~26日

『高峰高原マウンテンリゾート

スノーハイクとスキーツアー』



高峰マウンテンリゾート（後ろはスキー場）



黒斑山（2404m）より浅間山ビューポイント





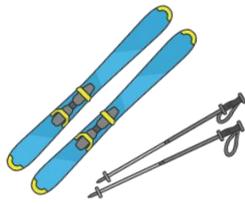
スキー組



トーマの頭にて煙を吐く安田隊員



ランプの宿 高峰温泉 (2,000m)



雲上の露天風呂



黒斑山へ樹林帯を抜けた辺りです



酒飲み2人組
飲みすぎです